

2024年度2月3日発行 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園与那原ベアーズ1



暦の上では春となり、今年度も残すところ2ヶ月をきりました。子ども達も日々成長していて、 とても頼もしく思います。今年度も残り少なくなり、こぐま組で過ごす時間もあとわずか。これま で以上に一日一日を大切に、子どもたちと過ごしていきたいと思います。

☆見守りタイム☆

着替えをする時に「自分で!」と 意欲的な子が増えています。もちろん気持ちが 乗らず「手伝って」と言う日もありますが、お家 ではどうですか?

一つ一つの手順と時間がかかり、つい手伝い たくなりますが、声かけながらやり終えるまで 見守っていると子どもは自信が付き、励みにな ります。また、衣服の前後に気づけるように服の 絵柄やマーク、タグなどで前後が分かりやすく 着脱しやすいよう、袖口や首元に少しゆとりが ある服だと「一人で出来た!」と自信につながり ます。クラスでは一人で出来た!を感じてもら うために見守りながら着替えを進めています。

最近のこぐまぐみは。。。

言葉で伝える内容が具体的になってきま した。「OO行ったよ!」「OO食べたよ!」 などお家での様子を保育者に話してくれる ようになり、保育者や友だちとのやりとりも 以前より長くなっています。最近では日中ぱ んだ組のお兄さんお姉さんたちと遊ぶ時間 を設け異年齢活動を行っています。はじめは 1 時間程度でしたが、「ぱんだ組と一緒にごは ん食べたい!眠る!おやつ食べたい!」など 子どもたちからの声もあがったので様子も みながら活動する時間を伸ばしています。進 級に向けてクラスの雰囲気も感じられるい い機会となっています。

今月のねらい

- 自分でできた喜びを感じながら身の回りの ことを 1 人でしようとする。
- 友だちと思ったことや興味を持ったことを 言葉で表し、やりとりを楽しむ。
- 保育者や友だちと一緒にごっこ遊びや簡単 なルールのある遊びを楽しむ。

⇔肌着の活用⇔

寒くなると厚手の服を着せたくなりますが、そ んな時は肌着が大活躍します。 肌着(半袖でよい) を着て薄手の長袖シャツを気温に応じて重ね着 しましょう。肌着と服の間に空気の層ができて温 まり、保温効果もアップします。

厚着でもこもこした状態では 身体を動かしづらく外遊びにも向きま

せん。薄着で過ごすとケガの予防にもなります







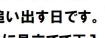




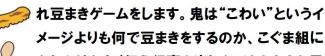


「みんなが健康で幸せに過ごせますように」とい う意味をこめて、悪いものを追い出す日です。

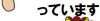
節分



園では2月3日に、玉入れを鬼に見立てて玉入



もわかりやすく伝え行事を楽しんでもらおうと思















◆お知らせ◆

・2月27日(木) 10時より、修了写真撮影を行 います。子どもたちの服装は、普段着または子ども たちのお気に入りの格好でお願いします。